

高等学校グランドデザイン会議について

1 目的

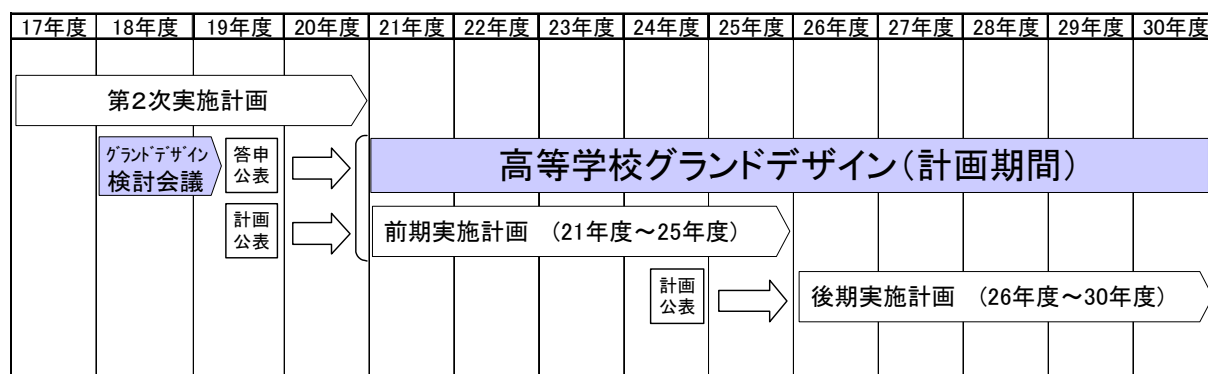
本県では、少子化という大きな時代の流れの中で、高校教育水準の維持・向上を図る観点から、平成20年度までを実施期間とする、『県立高等学校教育改革第2次実施計画』を策定し、これに基づき、高等学校の適正規模・配置に努めているところである。

しかしながら、中学校卒業者数の減少は、平成21年度以降も続き、平成30年度までに、さらに約2,700人程度の減少が見込まれている。

このような状況の中で、地域のニーズ等を踏まえ、高等学校の適正な学校規模・配置等とともに、生徒の多様な進路志望や社会の変化に対応した、学科・コース等の再編整備などについて検討をするため、広く有識者、学校関係者等により種々の課題について具体的な方策を検討し、平成21年度以降の望ましい姿を、高等学校グランドデザインとして報告するものである。

2 高等学校グランドデザインの計画期間及び実施計画

- (1) 高等学校グランドデザイン（全体構想）は、平成21年度から平成30年度までの10年間にわたる本県県立高等学校の在るべき姿を表すものである。計画は、中学生に対し早期に情報を提供するため、実施2年前の平成19年度に公表する。
- (2) 高等学校グランドデザインは、高等学校グランドデザイン検討会議においてその望ましい姿を検討し、青森県教育委員会教育長へ報告する。
- (3) 実施計画は、高等学校グランドデザインをもとに教育委員会事務局が立案・実施にあたることとし、平成21年から平成25年までの5年間を前期、それ以降の平成30年までの5年間を後期とする。前期実施計画は、高等学校グランドデザインの公表と同じく平成19年度に公表する。後期実施計画は、実施2年前の平成24年度に公表する。



3 会議（検討）内容

I 現状と課題

- (1) 中学校卒業生数の減少に対応した学校の適正規模・配置等
 - ① 中学校卒業生数の減少
 - ② 地区毎の募集状況
 - ③ 校舎制・定時制について
- (2) 職業に関する学科、特色ある学科及びコース
 - ① 職業に関する学科の募集状況・進路状況
 - ② 特色ある学科の募集状況・進路状況
 - ③ 総合学科の募集状況・進路状況
- (3) 学校間連携等
 - ① 中学校と高校の連携について
 - ② 高校と大学との連携について

II 再編整備等の必要性

III 高等学校グランドデザイン検討

4 高等学校グランドデザイン会議の組織

I 組織図

